

## 【PRESS RELEASE】

報道関係各位

2015年11月25日

株式会社電通デジタル・ホールディングス

### 株式会社カブクへの出資に関するお知らせ

株式会社電通デジタル・ホールディングス（以下DDH、本社：東京都港区、代表取締役社長兼最高経営責任者：遠谷信幸、URL：<http://www.dentsu-digital.co.jp/>）は、同社が運用する「電通デジタル投資事業有限責任組合（電通デジタル・ファンド）」を通じて、株式会社カブク（以下、カブク）への出資を行いました。

今後もDDHは、電通および電通グループのデジタル関連会社と緊密に連携しながら、電通デジタル・ファンドを積極的に運用してまいります。

#### <出資概要>

DDHは、同社が運用する電通デジタル・ファンドを通じて、第三者割当増資の引受けにより、カブクの株式を取得しました。

#### <出資案件について>

- 会社名称 : 株式会社カブク
- 所在地 : 東京都渋谷区渋谷 3-26-8 第五清水ビル 4F
- 代表者 : 代表取締役 稲田 雅彦
- 設立 : 2013年1月
- 事業内容 : デジタル製造技術をコアテクノロジーとしたサービス開発、  
企業ならびに印刷工場向けソリューション提供
- URL : <http://www.kabuku.co.jp/>

#### <カブクについて>

カブクは、個人や法人の作り手と3Dプリンターを保有する製造工場を繋いだものづくりマーケットプレイスである「Rinkak Marketplace」を2013年から運営を開始しております。現在は、3Dプリントで自動車のカスタムパーツ制作を行うトヨタ自動車株式会社との共同プロジェクト「OPEN ROAD KITCHEN」や株式会社ロフトとの共同プロジェクトである「ロフトラボ 3D フィギュアスタジオ」なども手掛けております。また、3Dプリンター工場向けの

基幹業務クラウドサービス「Rinkak 3D Printing Manufacturing Management Service (Rinkak 3D Printing MMS)」を本格展開し、これにより工場の製造受託業務に必要な機能をワンストップで提供することで製造受託業務を大幅に効率化することを可能とします。

## <電通デジタル・ファンドについて>

- 正式名称 : 電通デジタル投資事業有限責任組合 (電通デジタル・ファンド)
- 組合組成日 : 2010年10月1日
- 出資金総額 : 100億円
- 運用担当 : 株式会社電通デジタル・ホールディングス
- 重点投資領域 :
  - (1) デジタル・マーケティング・プラットフォームおよびデジタル・メディア
  - (2) デジタル・テクノロジー
  - (3) ソーシャル・マーケティング
  - (4) デジタル・デバイス開発
  - (5) デジタル技術を活用した新たなビジネスモデル展開
- 投資地域 : 日本、中国を中心とするアジア、米国を中心とする欧米

## 株式会社電通デジタル・ホールディングス (DDH) について

電通デジタル・ホールディングスは、デジタル領域に関する戦略立案機能、グループ会社管理機能、投資機能、デジタル・ファンドの運用をもつ事業統括会社として、グループ関連企業とともに、リソースの集約とノウハウの共有のさらなる推進、より質の高い「ワンストップソリューション」を提供しています。 <http://www.dentsu-digital.co.jp/>

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社電通デジタル・ホールディングス

広報担当 藤井

Tel: 03-6837-6000 / Fax: 03-5551-1821

E-mail: [info@dentsu-digital.co.jp](mailto:info@dentsu-digital.co.jp)